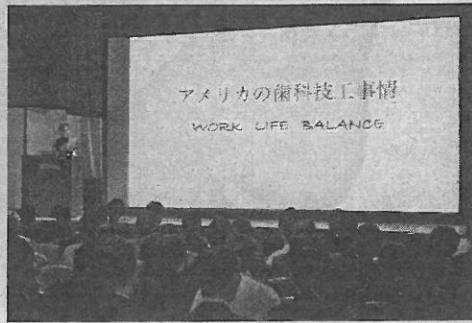


教育



発祥の学校として昭和51年に誕生。卒業生はこれまで約5700人以上

同窓会も人材養成に協力

新大阪歯科技工士専門学校（大阪市淀川区）の同窓会「新技会」の40周年記念式典が今月17日、大阪市都島区の太閤園で開催され、卒業生や歯科業界の関係者ら約350人が出席した。同校は、全国に70校の専門学校を展開する滋慶学園グループ（浮舟邦彦総長）

新大阪歯科技工士専門学校
40周年の記念式典を開催

式典には、同学園グループの浮舟総長も出席。アメリカや台湾で活躍する卒業生も姿を見せるなか、時見高志会長（57）が「超高齢社会のなか、在宅ケアも含めて歯科技工士の存在はますます重要。今後、歯科技工士不足が予想されるなか、同窓会

も人材養成に協力している。こうと訴えた。

功労者表彰も行われ、記念講演会では、米・カリフォルニア州の有名ラボで歯科技工士として活躍する平成7年卒業の小林博さん（40）が、「『アメリカの歯科技工事情』『ワークライフバランス』のテーマで、仕事と家庭を両立させる米歯科業界の姿などを紹介した写真。